

山口河川国道事務所からの  
お知らせ

完成後5年経過  
整備効果

同時資料提供

山口県政記者クラブ  
山口県政記者会  
山口県政滝町クラブ

はな おか  
**一般国道2号 花岡拡幅 完成により、  
大きな整備効果が得られています。**

花岡拡幅が平成17年3月に全線供用しました。供用から5年後の整備効果について、以下のとおりお知らせします。

- ①交通渋滞が解消し、現在も渋滞発生していない状況です。  
(花岡交差点 [供用前]:約5000m→[供用後・現在]:解消)
- ②旅行速度が向上し、所要時間の短縮効果が図られています。(約19分の短縮)
- ③沿道環境の改善が図られました。
- ④生活道路への交通が、約5割減少し、現在も引続き安全性が確保されています。
- ⑤沿線地域の活性化が、促進されています。

問い合わせ先

○国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所

副 所 長 松 本 治 男

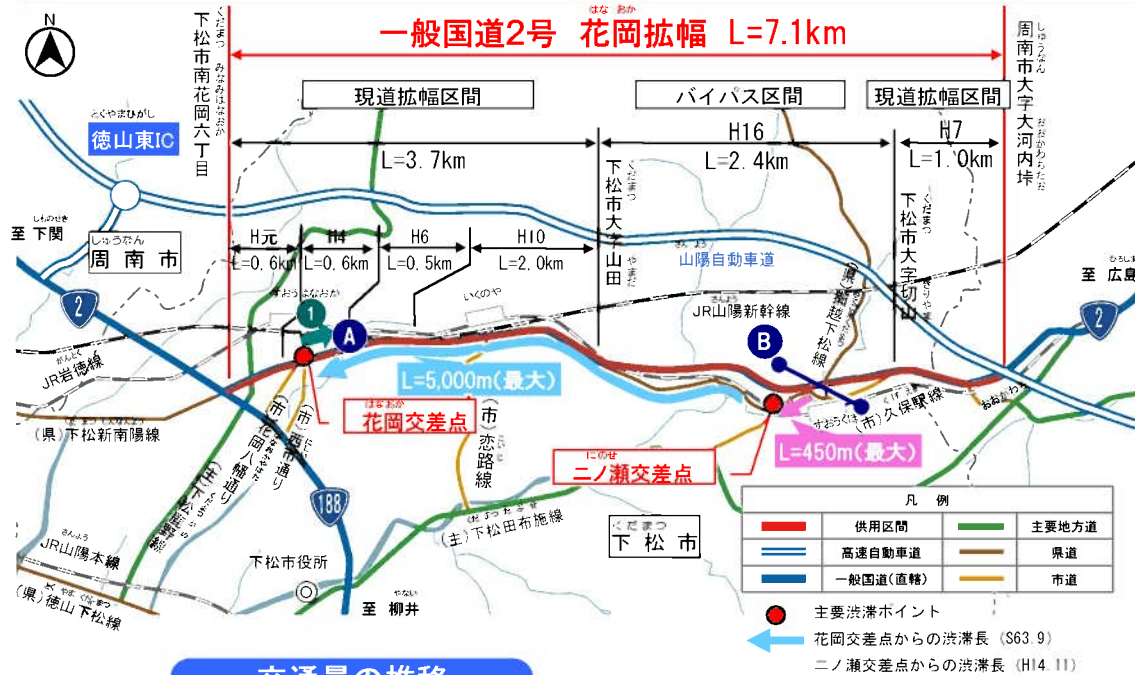
(担当) 計 画 課 長 山 内 和 則

電 話 番 号 (0835)22-1785



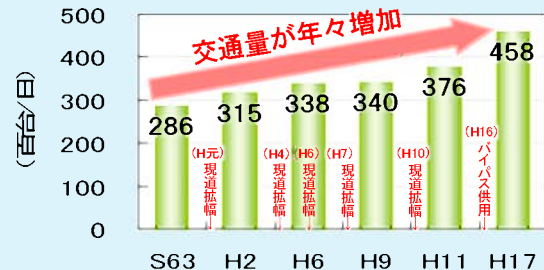
# ① 供用前の状況及び整備効果(主要渋滞ポイントの解消)

- 当該区間の交通量は約3万台/日を超え年々増加傾向にありました。
- 花岡交差点やニノ瀬交差点などの主要渋滞ポイントでは、現道拡幅に伴う4車線化やバイパス供用に伴う交通の転換により、それぞれ渋滞が解消し、現在も渋滞が発生していない状況です。

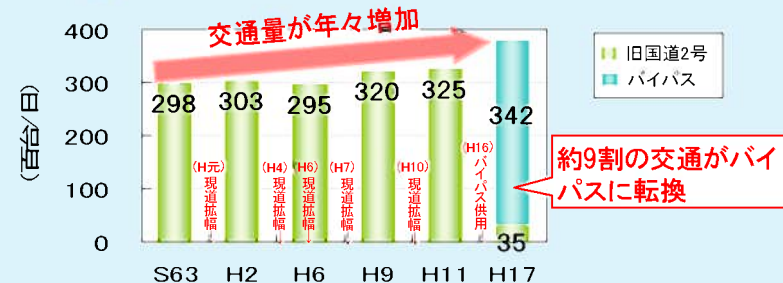


## 交通量の推移

**A** 国道2号(現道拡幅区間)



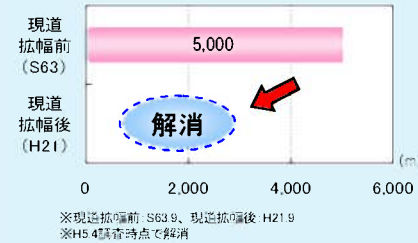
**B** 国道2号(旧国道2号・バイパス区間 ※断面交通量)



出典 道路交通センサス(S63~H17)

## 主要渋滞ポイントの解消

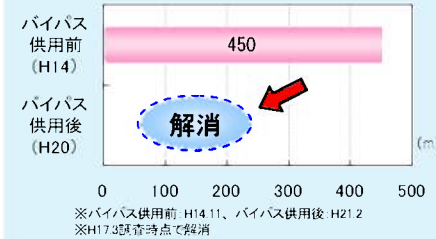
【花岡交差点の渋滞長(6:30~8:30)】



【花岡交差点付近の状況(広島方面を望む)】



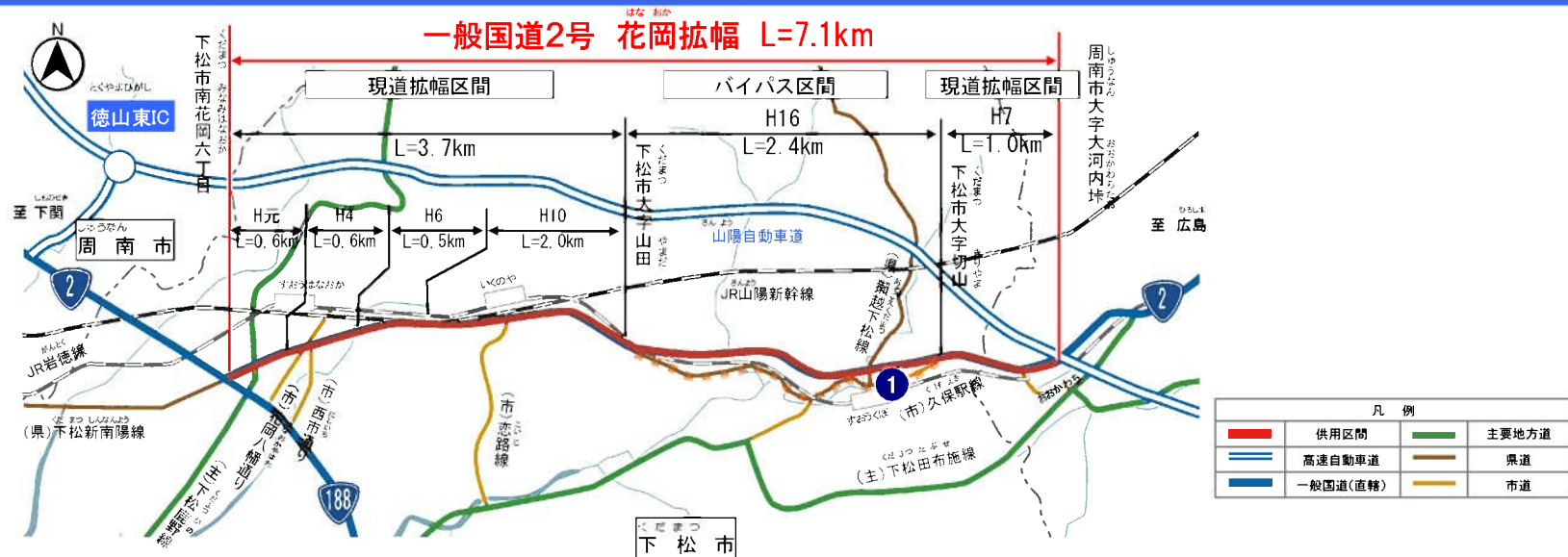
【ニノ瀬交差点の渋滞長(16:30~19:30)】





### ③ 供用前の状況及び整備効果(沿道環境の改善)

■旧道区間では騒音レベルが環境基準を超過していたが、バイパス区間の供用により**昼間、夜間とも環境基準以下に改善**されました。

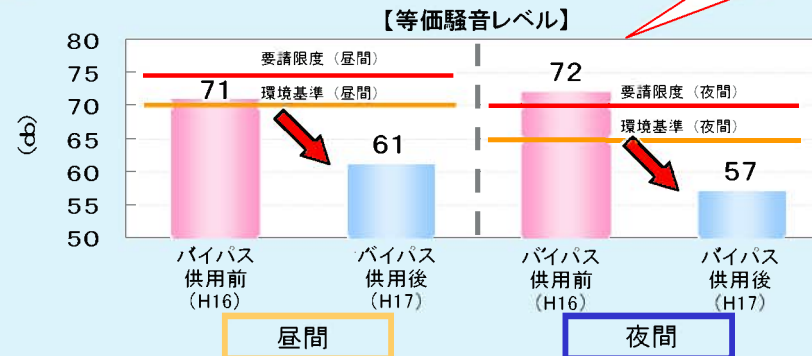


#### 沿道騒音の低減

1 市道久保駅線 (旧国道2号)

下松市大字来巻

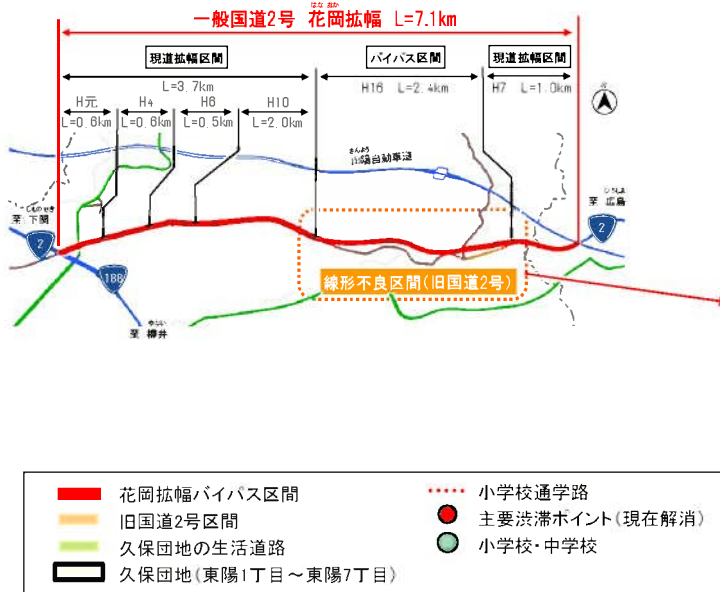
環境基準を下回る水準に改善



※バイパス供用前: H17.2.9 騒音調査、  
バイパス供用後: H17.5.25 騒音調査

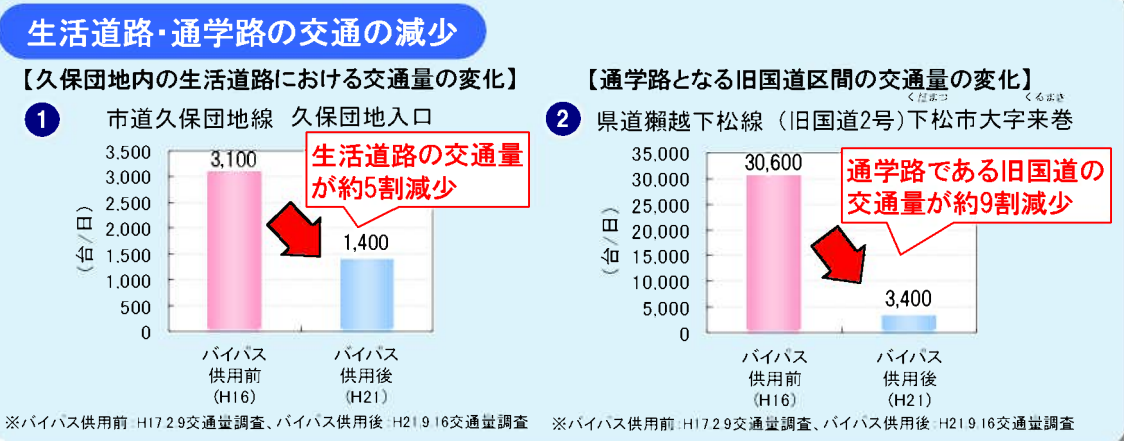
# ④ 供用前の状況及び整備効果 (生活道路や通学道路における安全・安心の確保)

- ニノ瀬交差点の交通混雑を避けるため、朝夕のラッシュ時には多くの車両が久保団地内の生活道路を抜け道に利用していました。
- バイパス区間の供用により、生活道路の交通が約5割減少し、現在も引き続き生活道路における安全性が確保されています。
- さらに、通学路でもある旧国道区間の交通量が約9割減少し、通学時の安全性が向上しています。



## 地域の方の声

- 地域団地住民
  - ・バイパスの供用に伴い、生活道路に侵入していた交通がバイパスへ転換し、歩行者の安全性が確保されています。
- 地元中学校
  - ・バイパス区間の供用で、旧道の交通量が減って、通学時の安全性が向上しました。
- 地元小学校
  - ・旧国道は通学路となっており、自動車が通過する際の児童への威圧感が解消されました。

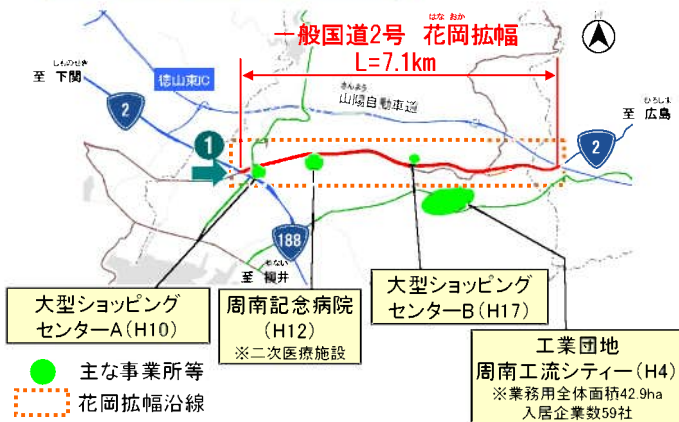


※H21ヒアリングより

# ⑤ 供用前の状況及び整備効果(沿線地域の活性化の促進)

■花岡拡幅周辺地域では、供用前の昭和61年から全区間供用後の平成18年にかけて**事業所数、従業者数が増加**するなど、周辺地域の活性化が促進されています。

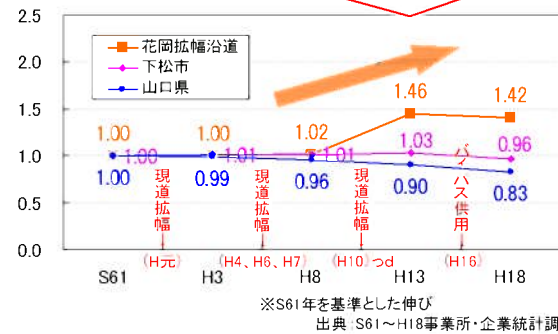
## 沿道状況の変化



※花岡拡幅沿線エリアとは、地域メッシュのうち3次メッシュ単位(約1km×1km)により、花岡拡幅事業区間を含む6エリアを対象

## 【事業所数の伸びの推移】

花岡拡幅周辺で115事業所増加(約1.4倍)  
276事業所(S61)→391事業所(H18)



## 【従業者数の伸びの推移】

花岡拡幅周辺で1,943人増加(約2.0倍)  
1,955人(S61)→3,898人(H18)



## 【花岡拡幅の段階供用における沿道状況の変化(現道拡幅区間)】



周辺地域の活性化を支援